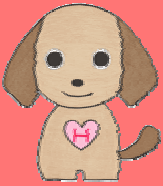




羽純（はすみ）さん追悼上映会

海外にて心臓臓器移植を行うために、シアトルのワシントン大学メディカルセンターに入院していた井口羽純さんは、4月2日 AM5:00（日本時間）にドナーが現れ、その後、直ちに心臓移植手術を受け、同日 PM3:00 に手術は成功いたしました。しかし、その後の容態の急変により PM6:00 残念ながら、20歳の生涯を閉じられました。当初、本上映会は羽純さんを応援することを目的としておりましたが、『羽純さんを救う会』の募金活動中止連絡を受け、追悼上映会として開催させていただくこととなりました。謹んで羽純さんのご冥福をお祈り申し上げます。



キネマ旬報

日本聴覚教育協会の教育映画祭 最優秀作品賞（文部科学大臣賞）受賞

芸術文化振興基金助成事業作品

生まれたときから耳が聴こえないゆんみと聴導犬サミーが音と出会う旅の物語

みみをすます

4月22日（土） 八王子市 **クリエイトホール** 11F 視聴覚室
＜上映開始時間＞ 10:10 ~ 19:10 まで1時間ごとに計10回上映



入場無料

『みみをすます』 谷川俊太郎作 福音館書店刊より 上映時間：46分（字幕つき）

出演/谷口由美（ゆんみ）、サミー（聴導犬）、ロバの音楽座の皆さん（松本雅隆、上野哲生、宮田りぐま、大宮まふみ、長井和明）、松本更紗、谷川俊太郎、野々歩 ほか

【主催】特定非営利活動法人八王子子ども劇場 JOYCCO TEL/FAX 042-645-1739

【協力】「羽純さんを救う会」事務局

「事者たちにとって音の世界は、彼らならではの感性によって十分獲得しえるものであることを、谷口由美さんのドキュメントとして描いている。一遍の美しい映像詩を見るようなみずみずしい感性にあふれた新しい形のドキュメンタリ「映」として好感をもって迎えたい。（キネマ旬報 渡部）」

小さい頃、ゆんみはいつも不機嫌で怒ってばかりいた。笑っている「」は一枚もない。でも一枚だけ、不思議な一枚。何かに耳をすましている…。あの時の私は何に耳をすましていたのだろうか…。